



給食をがんばっています！

6月は6年生がぐつと残菜を減らすことをがんばってくれました。5月の残菜量からすると25%減となりました。昨年度と比べると半分です。この数字はいかに6年生の頑張りが大きかったかを表していると思います。

何度か6年生の様子を見にいきましたが、準備や食べる時も静かにやるべきことをやっています。時間を見ながら動くところもとても良いと思います。せつかく身に付けたやり方です。7月もこの調子でがんばってほしいと思います。



また、6月の残菜の量から、今年度はどこのクラスでも残菜を減らそうと担任を中心にがんばってくれていることがわかります。「食」という漢字は、「人を良くする」と書きます。様々な食材が出る給食を食べ慣れることで、健康な身体をつくる基礎づくりをしてくれることを願いながら、指導をしています。調理場の方々や生産者の方々の思いを感じながら、いただくことも心に留めておきたいことですね。

「偶成」を覚えた子ども達

先日お伝えした陰山先生の授業。あれから5年生は自宅でも暗唱に取り組んだそうで、計30名が4行暗記できたとのことでした。

「少年老いやすく…」で始まるこの漢詩は高校で意味を知ることになります。今、音を入れておくことで高校の時に学習する時には、懐かしい響きとなります。きっとその時に小学校時代のスキルタイムを思い出し、漢詩を味わうことができると信じています。

4年生から取材を受けました

4年生は国語で新聞づくりの学習をしています。校長室にて先日インタビューを受けました。2人で仲良く並んで記者ぶりを発揮してくれました。



インタビューをした永尾さん。とてもはきはきと、そして笑顔を添えて尋ねてくれました。それをそばで聞いていた黒木さんに「永尾さんのインタビューは上手でしたか。」と尋ねると、大きくなずいてくれました。どんな新聞になるのか楽しみです♪

家庭学習週間はいかがでしょう？

今年度初の家庭学習週間を今週末まで実施しています。週末の学習時間まで記録して、12日(月)に担任へ提出してください。

宿題を欠かさずする習慣は、小学校時代に身に付けておかないと中学校では学習が追い付かず、大変なことになります。

その日に復習をすることで、7割の定着率があると言われます。小学校時代はまずは復習、余裕があるときに予習の形でよいと思います。小学校時代の学力が中高の学力を規定します。15の春を目指して小学校からしっかりやっつけていきましょう！

上靴を毎週自分で洗う習慣を！

前日も書きましたが、6月から毎朝靴箱掃除をしています。今週は掃除がなかったせいか、砂が上がり込んでいる靴箱があり、掃除に時間がかかりました。この1ヶ月で、上靴を上棚にきちんと置かない児童が、ほぼ0にまで減っているのは嬉しいことです。



しかしながら、その中で気になったことが2つあります。一つはかかとがつぶれている上靴があること、もう一つは洗わずにそのまま持参している靴があることです。週末には確実に持ち帰らせていますので、サイズが小さくなっていないか確認をお願いします。また、上靴洗いについては、物を大切にすることを習慣のためにも、汚れ落としだけでもさせていただきます。次第に上手に洗えるようになりますよ！